

令和7年度第3回久留米市スポーツ推進審議会議事録（要旨）

○開催要領

1. 開催日時：令和7年12月2日（火）17時00分開会
2. 会場：久留米市庁舎 3階 306会議室
3. 出席者：委員13名
右田委員、行實委員、草場委員、山崎委員、山田委員、豎山委員、塚本委員、田中（太）委員、稻益委員、田中（紀）委員、古賀（喜）委員、松藤委員、廣松委員
4. 欠席者：田中（雅）委員、矢野委員、中村委員、井手委員
5. 傍聴者：なし

○議事次第

1. 会長あいさつ
2. 議事（1）次期計画の原案について
 - （2）パブリック・コメントの実施について
 - （3）今後のスケジュールについて
3. その他

○配布資料

- ・令和7年度第3回久留米市スポーツ推進審議会次第
- ・久留米市スポーツ推進審議会委員名簿
- ・議事（1）久留米市スポーツ推進計画（原案）〔令和8年度～令和12年度〕
- ・議事（2）久留米市スポーツ推進計画〔令和8年度～令和12年度〕（案）
　　への意見募集（パブリック・コメント）について
- ・議事（3）今後のスケジュールについて
- ・（参考様式）久留米市スポーツ推進計画〔令和8年度～令和12年度〕（案）
　　に対する意見（パブリック・コメント）
- ・（資料）計画の骨子案について（一部修正）

○議事録

1. 右田会長挨拶

会議の成立

- ・委員 17 名のうち 13 名出席、久留米市スポーツ推進審議会条例第 7 条第 2 項により会議の成立を報告

2. 議事

(1) 次期計画の原案について

※事務局より説明

<質疑>

●委員

国や県の計画を踏まえて次期計画の原案を作成されていると思うが、久留米市独自の特徴や課題というとどういったところになるのか教えていただきたい。

●事務局

原案の 24 ページ、アーバンスポーツの部分。久留米市では今月ブレイキンの世界選手権が開催される。今年単発の取組として終わることなく、次年度以降も継続して取り組んでいきたい。また、スケートボード場の整備について多くの声をいただいているため、施設整備についても検討できないかという形で記載している。次に原案の 23 ページ、ジュニアアスリートの育成、充実の部分。ジュニアアスリートを応援することで、この子達が将来活躍し、また次世代のジュニアアスリートが育っていくという好循環を作りたい。次に、原案の 29 ページ、スポーツを活かした地域活性化。久留米市には久留米アリーナをはじめとして大きなスポーツ施設がある。こういった施設を活かしてスポーツコンベンションにつなげていきたい。そのためイベントの誘致制度を構築、拡充を検討していく。同じく原案の 29 ページ、連携協定等を活かしたプロスポーツチームなどによるスポーツイベントの充実の部分。久留米市は県内を本拠地としている複数のスポーツチームと連携協定を結んでいる。そういったスポーツチームと連携し、教室の開催などスポーツの機会の提供に力を入れたいと思っている。

●委員

スポーツを活かした地域活性化について、スポーツツーリズム的な考え方も含まれているのか伺いたい。次世代的なビジョンがあるのか。

●事務局

スポーツのみの取組で終わらずに観光部局など他部局と連携し、スポーツをきっかけとして久留米市を訪れていた人たちが、久留米に泊まる、久留米で食事をするといった形になる仕掛けをしていきたい。そのための支援でどういったことができるか、観光コンベンション関係の補助制度の見直しが行えないかというところも含めて検討していきたい。

●委員

原案では、運動することによるメンタルへの影響については触れられていないが理由があれば教えていただきたい。

●事務局

スポーツがメンタルに与える好影響といった記載は原案には盛り込めていない。スポーツ推進計画にいれるべきなのか、いれるとしたらどのような形でいれるのか、委員の皆様のご意見をいただきたい。

●委員

医療分野になるかもしれないが、運動することがメンタルに与える好影響についてはよく聞くところ。運動する動機の一つとして扱ってもいいのではないかと考える。運動することがメンタルにとっても、プラスになるということがもっと知られたらもっと運動を始めるきっかけになると思う。そういう取り扱いで盛り込める部分があればという意見。

●委員

アーバンスポーツに関して、議論でも多く出ており、力を入れてあるなど感じている。原案の24ページにもアーバンスポーツについての項目が出ている。その中でアーバンスポーツについての施設整備に言及されている。これまでほかの競技についても練習場が足りていない等の要望が多くあっていると思うが、そのような中でアーバンスポーツの施設整備についてのみ計画に明記するというのは、ほかの競技団体等から理解がえられると考えられているのかお尋ねしたい。

●事務局

確かにアーバンスポーツだけ目立つ書き方にはなっていると思う。ほかの施設整備の要望についても、原案の26ページがスポーツ環境基盤の充実という項目になっているので、要望に応じてスポーツ施設を整備していく。と書くことはで

きないが、どういった形で記載できるかは委員の皆様にも意見をいただきながらまとめていきたいと思う。

●委員

施設整備となると、予算の問題や場所の問題が生じてくるというのは承知している。ほかの競技施設の整備要望についても、同様の理由から整備は難しいと回答していると思う。そうであればアーバンスポーツだけを計画に明記する理由がないのではないかと思う。計画に記載するからにはそれだけの理由があるだろうし、ほかの競技団体からも納得が得られると考えられていると思うがいかがか。

●事務局

他の競技団体等から原案の記載について、意見が出たときに納得できる理由があるかについては、考えが及んでいなかったと思っている。アーバンスポーツ以外の競技施設の要望についても検討しないというわけではないので、その点踏まえた記載ができればと思う。

●委員

この計画をみると次はアーバンスポーツの施設を作るというように見えてしまう。そうでないのであれば、計画に明記する必要があるのか、明記しなくてもいいのではないかと思うがいかがか。

●事務局

アーバンスポーツについて記載させてもらっているのは、市民意識調査でも表れているが、若い世代のスポーツ実施率が低いところが課題であると思っている。アーバンスポーツは若者世代に人気があり、近年要望も多くいただいている。そういう視点から計画に記載させていただいたところ。表現について、項目としてあげた方がいいのかという点は委員の皆様の意見もいただきながら修正すべき点は修正していきたいと思う。

●委員

アーバンスポーツだけでなく、パークの施設化として、ウォーキングやランニングもできるような多目的な施設の整備を進めていくという整理にしたらどうかと思う。意見として。

●委員

原案に記載の施設整備というのは既存施設の活用、例えば既存の施設でスケートボードを使用してもいいと許可を出すのみといったものも含まれるのか伺いたい。

●事務局

委員ご指摘のとおり、新規で施設を作るだけではなく既存施設の活用も含めての整備と考えている。

●委員

現状アーバンスポーツについての要望は多くいただいている状況。一方でいろいろな種目の施設の要望もあっているもの確かだと思う。原案の 24 ページにはアーバンスポーツとして、ソフト面とハード面の話がでている。原案の 26 ページにスポーツ施設の話が出てきているので、施設整備についてはこちらのページの中で、いろいろな種目のスポーツ施設の整備の中の一つにアーバンスポーツの施設整備があるという書き方ができないか検討をお願いしたい。

●右田会長

委員の意見のような記載方法を検討いただくということで事務局にはお願ひしたいと思う。

●委員

成果指標について、前計画の指標にある「小中学生の学校体育以外での運動実施率」が次期計画の指標にはあがっていないようなので、取組の継続性などといった観点からも指標の再検討をお願いしたい。

●事務局

「小中学生の学校体育以外での運動実施率」の指標についても盛り込んで次期計画を策定していきたいと思う。

●委員

原案にある市民意識調査の母数はどのくらいでしょうか。

●事務局

市民意識調査のサンプル数はおおむね 3,000 件。原案のグラフの中にサンプル数まで記載するかは検討したい。

(2) パブリック・コメントの実施について
※事務局より説明

<質疑>

●委員

パブリック・コメントについては、多くの世代の意見が必要だと思う。どういった周知方法、より多くの意見が得られるようなアプローチを考えられているのか教えていただきたい。

●事務局

現状これといった方法は想定できていない。例えば久留米大学の学生に協力いただくなど考えたい。

●委員

特に若い世代のスポーツ実施率が低いという課題があるので、どうしたら多くの意見が得られるかというようなところまで深掘りしてパブリック・コメントを行ってほしい。意見として。

●委員

紙ベースの回答用紙の部分にもオンライン回答を促すような二次元コードを乗せられるとコメントの集計もしやすいかと思うので検討をお願いしたい。

●委員

前回計画のパブリック・コメントに寄せられた意見はどのくらいでしょうか。

●事務局

前回は、12件の意見が寄せられている。

(3) 今後のスケジュールについて
※事務局より説明

<質疑なし>

●右田会長

それでは本日のご意見等を踏まえ、次期計画案に反映させていきたいと思います。本日の議事は以上となりますので、進行を事務局に戻したいと思います。

●事務局

次第3その他として、本日の審議会全体を通して何かご意見ございませんでしょうか。

＜意見なし＞

次回の審議会の開催日程ですが、2月の開催を予定しています。日程については後日書面にて案内させていただきます。以上をもって、令和7年度第3回スポーツ推進審議会を閉会いたします。

18時40分閉会